

「味工房みよた」の取組が 平成 28 年度農山漁村女性・シニア活動表彰で表彰されました！

平成 29 年 3 月 7 日に東京大学で開催された平成 28 年度農山漁村女性・シニア活動表彰にて、「味工房みよた」が女性起業・経営参画部門において経営局長賞を受賞しました。

「味工房みよた」は御代田町内の女性の団体で、主に地元産大豆を使用した味噌の生産を行っています。「地元の農産物を使って、安心・安全な加工食品を地域の食卓へ届けたい！」そんな思いから平成 14 年に活動がスタート。初年度は 7t ほどの生産量でしたが、27 年には 11.3t まで増加しています。町内の祭事や加工所・直売所での販売が主で、平成 15 年からは町内の学校給食や福祉施設などに味噌を納入し、地産地消や食育にも大きく貢献しています。年々会員数を増やし、設立 15 年目に突入した現在も、精力的な活動を続けています！

生産する主な商品は、熟成味噌「昔ながら」、きび入りの「^{とぎん}兔巾味噌」、「発芽玄米味噌」の他、かぼちゃ焼酎「白爵の想い」など多岐に渡ります。これらの商品は地元産の原材料を使用しており、町の特産品として認定されるなど高い人気を得ています。

本表彰は、農村の活性化に優れた成績を収め、かつ女性の社会参画に貢献した団体に贈られるもので、「味工房みよた」の長年の堅実な活動が実を結んだのではないかと思います。

表彰式では各部門最優秀賞を受賞した団体の事例発表があり、参加した「味工房みよた」会員からは「農村を盛り上げようとする仲間が全国にいてとても心強く感じる。」「今後の活動の参考になる話が聞けて、刺激を受けた。」という感想が聞かれました。

これからも御代田町の 6 次産業化事業の先駆けとして、さらに女性ならではの感性や親しみやすさで、農村の食と農業を盛り上げていきます！



↑憧れの赤門をくぐりました！
若返って東大生になった気分！



↑表彰式で賞状を受け取る
「味工房みよた」会長の土屋よう子さん